

唐津市立小川中学校生徒の取組（おがわプロジェクト）について

1. 取組みテーマ

「島の未来のために、小川島の現状を発信して協力の輪を広げよう!!」

2. 活動状況

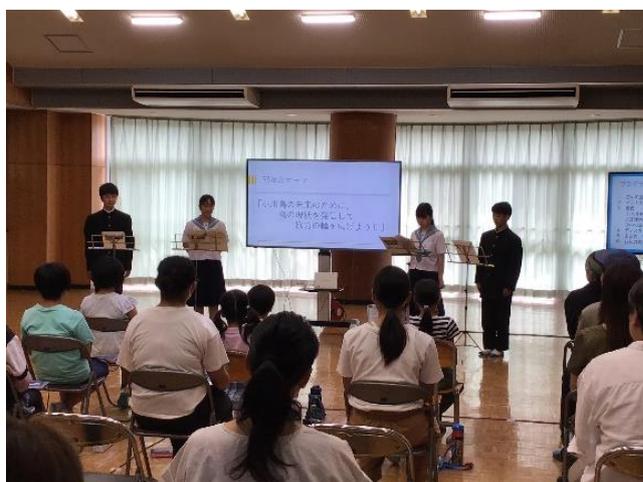
①海岸漂着物調査（令和5年4月28日）

- ・小川島の海岸で、10m×10mの範囲内にある漂着物を収集し、種類、重量、国籍等について調査



②海ごみについての意見交流会（6月10日〈唐津教育の日〉）

- ・小川中学の総合的な学習の時間に、海岸漂着物調査の結果報告
- ・小川島の美しい海を残すためにできることについて、島民や佐賀県立唐津南高校生徒、NPO法人唐津Farm&Food等とのディスカッション



③プラスチックリサイクルを目的にクジラのタイルアート制作 (6月～9月)

- ・活動の“わ”を広げるためにペットボトルキャップの回収箱を作成し、県内7つの離島や佐賀県庁、唐津市役所、佐賀県立唐津南高校、大丸福岡天神店に設置
- ・小川島に漂着した海洋プラスチックごみや島内外から回収したペットボトルキャップで、約300枚のタイルを作成
- ・生徒がデザインしたクジラを基に、パーテーション(コロナ完成対策用に使用していたものを再使用)にタイルを張り合わせタイルアートを制作



④クジラのタイルアート展示(10月21日～)

- ・海洋プラスチックごみの現状を広く知ってもらうため、県内4か所で展示
 - 1) 佐賀さいこうフェス(10月21日・22日)
 - 2) 佐賀県庁新館一階 県民ホール(10月23日～27日)
 - 3) 佐賀県立美術館 岡田三郎助アトリエ・女子洋画研究所(10月31日～11月3日)
 - 4) 唐津市役所(11月中旬頃予定)